

# 2014 年度第 1 回理事会議事録

2014 年 4 月 23 日

公益財団法人政治経済研究所

1. 日 時 2014年4月23日 14時から16時
2. 場 所 公益財団法人政治経済研究所 1F 会議室
3. 場 所 東京都江東区北砂1-5-4
1. 出席者 理事：山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛  
山辺昌彦 渡辺新（理事9名中8名出席 1名欠席）  
監事：鶴田満彦（監事2名中1名出席）

#### I 開会・事務局説明

- ・事務局より、理事9名中8名が出席し定足数を充たしたことが確認され、開会が告げられたのち配付資料の説明が行われた。

#### II 代表理事・理事長挨拶

- ・定款第40条、理事会運営規則第6条の規定により、代表理事である山口孝理事長を議長として逐次審議した。
- ・最初に山口理事長より、新年度に向かっての活動方針が述べられ、開会の挨拶とされた。

#### III 前回議事録の確認と議事録署名人の選任

- ・事務局より前回議事録が提示され、一部修正を加えることで承認された。
- ・本日議事録署名人として、金光奎、渡辺新の両氏が選任された。

#### IV 報告事項

##### 1. 公益目的事業

###### (1) 刊行物について

###### ①『政経研究』

- ・齊藤理事（編集委員長）が欠席のため、事務局佐藤亮治氏により、第102号の編集状況が説明された。

###### ②『政経研究時報』

- ・北村理事より、発刊が遅れており、7月めどに第1号を発刊したい旨が述べられた。

###### ③リサーチペーパー

- ・北村理事より、新たな執筆申し込みの動きはないとの説明がなされた。

###### ④『中小企業問題』

- ・金光理事より、No.142号の構想が説明された。

###### ⑤企画出版

- ・事務局より、現在すすめているマディソンの翻訳本の作業の状況が説明された。

###### (2) 各研究室・研究会・プロジェクト及び各研究員の研究状況

- ・岩見理事より、動向が充分把握できていない旨が説明された。

###### (3) 公開研究会

- ・合田理事より、今年度最初の公開研究会は鶴田満彦氏にお願いしたい旨が述べられました承された。

#### 2. 戦災資料センターの運営状況

- ・山辺理事より、公益目的事業の進捗状況と入館者、募金等の運営状況について説明がなされた。

#### 3. 収益事業

- ・事務局より、マンションの空室状況と修繕の状況が説明された。

#### 4. 法人の業務管理

##### (1) 会員・寄付・財務状況報告

- ・山口理事長より、会員状況ならびに財務状況についての説明がなされた。

##### (2) 5月6月の予定

- ・事務局より、経理、決算の進捗状況報告された後、5月理事会、監事監査、6月評議員会へのスケジュールが説明された。

#### V 審議事項

##### 議題1 2013年度事業報告書ならびに決算書作成に向けて

- ・事務局より、現在の作業の状況が説明された。
- ・山口理事長より、財務状況があまり良くなさそうであることが説明された。
- ・財務担当理事より、マンションの空き室が埋まれば良くなる旨が説明された。

以上をもって議事は終了し、閉会とする旨が議長より告げられた。

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人及び出席監事は押印する。

2014年4月23日

公益財団法人政治経済研究所

議長 山口 孝

署名人 金光 奎

渡辺 新

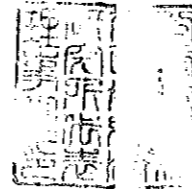
出席監事 鶴田 満彦

# 2014 年度第 2 回理事会議事録

2014 年 5 月 28 日

公益財団法人政治経済研究所

1. 日時 2014年5月28日 17時～19時
2. 場所 公益財団法人政治経済研究所 1F 会議室  
住所 東京都江東区北砂1-5-4
3. 出席者 理事：山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 齊藤壽彦  
山辺昌彦 渡辺新  
(理事9名中9名出席)  
監事：河野先 鶴田満彦 (2名中2名出席)



#### I. 開会

- ・事務局より、理事9名中9名が出席し、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。



#### II. 代表理事・理事長挨拶

- ・山口理事長より、挨拶が行われた。
- ・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。



#### III. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

- ・議事録署名人として北村浩氏、合田寛氏が選任された。

#### IV 報告事項

##### 1. 事業

##### (1) 公益目的事業

##### ① 刊行物について

- ・齊藤理事より、編集中の『政経研究』No.102の内容ならびに刊行が6月末になる予定であることが説明された。
- ・北村理事より、『政経研究時報』について編集が遅れている旨が説明された。
- ・岩見理事より、科研費チームの調査報告がリサーチペーパーで刊行される旨が説明された。
- ・金光理事より、編集中の『中小企業問題』の内容が説明された。
- ・事務局より、企画出版の動向が説明され、マディソンの翻訳本の刊行は来年4月になりそうであることが説明された。

##### ② 研究委員会報告

- ・岩見理事より、年度内の所内研究会の予定、後藤道夫氏、伊藤誠氏らを予定している公開研究会について、『政経研究時報』の年4回発行堅持の方針など研究委員会での議論の内容が説明された。

##### (2) 戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。

(3)6月定期提出書類提出までのスケジュール

・事務局より、6月定期提出書類提出までのスケジュールが説明された。

2. 法人の業務管理

①会員の状況

・山口理事長より、会員の状況について説明がなされた。

V 審議事項

議題1 2013年度事業報告書・決算書について

・事務局より、事業報告書が、勝又理事より財務諸表が説明され、一部修正のうえ可決された。

議題2 監査報告について

・河野、鶴田両監事より、会計帳簿および会計報告書が適正であること、業務が定款に基づき適正に行われた旨が説明され、承認された。

議題3 収益事業について

・勝又理事および事務局より、空き室状況、修繕の様子が説明された。

議題4 その他

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長並びに議事録署名人および出席監事は押印する。

2014年5月28日

公益財団法人政治経済研究所

議長 山口孝

署名人 北村 浩

合田 寛

出席監事 河野先

鶴田満彦

2014年度 第3回理事会議事録

2014年6月16日

公益財団法人政治経済研究所



1. 日時 2014年6月16日 13時～13時30分

2. 場所 公益財団法人政治経済研究所(東京都江東区北砂 1-5-4)

3. 出席者理事: 山口孝 岩見良太郎 山辺昌彦 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛  
渡辺新(理事9名中8名出席)  
監事: 鶴田満彦(2名中1名出席)

4. 議事の経過及び結果

・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

I 定足数の確認および理事長挨拶

・事務局より、提出資料について説明がなされた。  
・山口理事長より、理事の出欠状況が確認され、定足数に達していることが宣せられ、つづいて理事長挨拶が述べられた。

II 議事録署名人の選任

・審議に先立ち、議事録署名人として山辺昌彦、渡辺新の両氏を選任した。

III 前回議事録の確認

・山口理事長より、前回議事録の確認をしたい旨が述べられ、承認された。

IV 議題

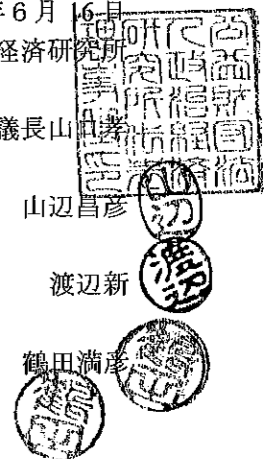
議題1 評議員会の進行と説明担当者について

・山口理事長より、事務局から提出された評議員会会議次第に基づき進行手順ならびに会議内容、理事会側報告担当者について確認が行われ、了承された。

以上で本日の議事を終了、議長は閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長並びに議事録署名人および出席監事は押印する。

2014年6月16日  
公益財団法人政治経済研究所  
議長 山口孝  
署名人 山辺昌彦  
渡辺新  
出席監事 鶴田満彦



# 2014 年度第 4 回理事会議事録

2014 年 7 月 28 日

公益財団法人政治経済研究所



2014 年度第 4 回理事会

日時 2014 年 7 月 28 日(月) 16 時～ 18 時

場所 公益財団法人政治経済研究所 1 F 会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 齊藤壽彦

山辺昌彦 渡辺新

(理事 9 名中 9 名出席)

監事：河野先 鶴田満彦 (2 名中 2 名出席)

オブザーバー：長谷川顧問税理士

1. 開会

- ・会議に先立ち、杉山前理事より、ふじみ野市にある大島家より寄付された土地の利用について提案がなされた。
- ・事務局が遅れて出席のため、山口理事長により、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。
- ・北村理事より、大島社文研ならびに大島家資料の状況が説明された。
- ・山口理事長より、事実関係等を確認の後検討にしたい旨が述べられた。

2. 代表理事・理事長挨拶

- ・山口理事長より、挨拶が行われた。
- ・定款第 40 条及び理事会運営規則第 6 条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

- ・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、承認された。
- ・議事録署名人として岩見良太郎氏、合田寛氏が選任された。

4. 報告事項

(1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

- ・山口理事長より、直近の会員の状況が説明された。

(2) 刊行物について

① 『政経研究』

- ・齊藤理事より、102、103号の編集状況ならびに雑誌の編集方針が説明された。

② 『政経研究時報』

- ・北村理事より、今年度の 1 号目が発行間近であること、2 号以降の編集企画の内容について説明がなされた。

③ Seikeiken Research Paper Series

- ・北村理事より、新たな企画は今のところない旨が説明された。

④ 『中小企業問題』

- ・金光理事より、現在編集中の143号について説明がなされた。

⑤ 企画出版

・北村理事より、環慶研からの出版について説明がなされた。

(4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。

5. 審議事項

議題1 研究委員会の活動について

・審議に先立ち、岩見理事より、本日開催された第1回目の定例研究会について説明がなされた。

① 2014年度研究費配分について

・プロジェクト研究ならびに個人研究の申請と審査内容が説明され、討議の結果研究委員会の審査内容が承認され、2014年度の研究費配分が決定した。

② 組織整備について

・岩見理事、渡辺理事より、研究員現況調査ならびに研究活動に関する調査方法について説明がなされ、討議の結果了承された。

③ 各研究室・研究会・プロジェクトの動向把握について

・活動報告書を待つて報告する旨が説明された。

議題2 経理改善案について

・勝又理事より、キャッシュレス等による経理の改善ならびに四半期毎の予算執行状況がわかるようにしたい旨が説明された。

議題3 収益事業について

・勝又理事ならびに事務局より、空き室状況ならびに修繕等について説明がなされた。

・次回理事会開催日時は9月24日16時よりとし、山口理事長より以上をもって閉会が告げられた。

2014年7月28日

公益財団法人政治経済研究所

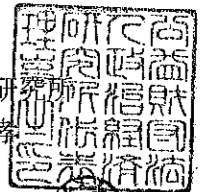
議長 山口 孝

署名人 岩見良太郎

合田 寛

監事 河野 先

鶴田満彦



# 2014 年度第 5 回理事会議事録

2014 年 9 月 24 日

公益財団法人政治経済研究所

2014 年度第 5 回理事会

日時 2014 年9月24 日(月) 16 時～ 18 時

場所 公益財団法人政治経済研究所1 F 会議室

出席理事 山口孝 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 齊藤壽彦 山辺昌彦 渡辺新  
(理事9名中8名出席)

監事：河野先 鶴田満彦 (2名中2名出席)



1. 開会

・事務局より、定足数を満たしたことが確認され、定刻に開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。

2. 代表理事・理事長挨拶

・山口代表理事・理事長より、挨拶が行われた。  
・定款第 40 条及び理事会運営規則第 6 条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、承認された。  
・議事録署名人として北村浩氏、齊藤壽彦氏が選任された。

4. 報告事項

(1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・山口理事長より、直近の会員の状況が説明された。

(2) 刊行物について

① 『政経研究』

・齊藤理事より、103号の編集状況ならびに投稿者の世代や専門性を広く募集したい旨が述べられた。

② 『政経研究時報』

・北村理事より、今年度の2号目の編集がやや遅れていることが説明された。

③ Seikeiken Research Paper Series

・北村理事より、新たな企画は今のところない旨が説明された。

④ 『中小企業問題』

・金光理事より、現在編集中の143号について説明がなされた。

⑤ 企画出版

・事務局より、岩波書店から出版されるマディソンの翻訳と、環境廃棄物問題研究会から

の出版について説明がなされた。

(3) 研究委員会の活動について

- ・合田理事より、時報の編集体制について三木氏と事務局と編集委員会との関係が説明された。そのほか、公開研究会、定例研究会等研究事業活動が説明された。
- ・事務局より、受託事業について委託者側からの要望として委託者名を「はしがき」に明記することが提出され、協議の結果了承された。
- ・12月の公開研究会
- ・渡辺理事より、プロジェクト研究として公共問題研究会が2度に渡って開催され、3か回目が10月渡辺新「市民派政治学における近代の変容と市民的公共性についての検討」に予定されていることが報告された

(4) 収益事業について

- ・事務局より、目白台芙蓉マンション、滝野川チサンマンションの両方で4部屋空室になっていることが報告された。

5. 審議事項

議題1 研究員現況調査について

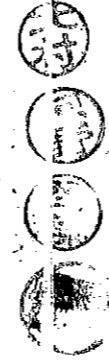
- ・事務局より、研究員現況調査について回答が返ってきたのが僅かしかないことが報告された。
- ・山口理事長より、返信が来ないといって切るわけにもいかないので、もう少し待ってそれから判断ということにしたい旨が述べられた。

議題2 事務局・経理改善案について

- ・最初に山辺理事より、資料センターの来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。また三尾規子氏の病気にともない、石田博美氏を採用したこと、電話対応や開館日についての新たな提案がなされ検討課題になっていることが説明された。
- ・山口理事より、三尾規子氏の病気の状況や経理のことを含めたこれまでの仕事の状況が説明され、三尾さんの代わりとなる人事の問題は理事会へ報告してもらいたい旨が述べられた。
- ・山辺理事より、経理のこともそうだが、三尾さんの資料センターでの来館者への説明も難しくなっていたことが説明された。
- ・勝又理事より、経理については経験のある人であったら週数日のパートで大丈夫ではないかという意見がだされた。
- ・河野監事より、税理士事務所好んできてくれる派遣の人とかがいるので顧問税理士に相談したらどうかという意見がだされた。
- ・山口理事長より、経理を正式に頼むとお金がかかるが色々相談しながら早急に検討したい旨が述べられた。

・次回理事会開催日時は10月22日16時よりとし、山口理事長より以上をもって閉会が告げられた。

2014年9月24日



公益財団法人政治経済研究所

議長 山口 孝

署名人 北村 浩

齊藤 壽彦

監事 河野 先

鶴田 満彦



# 2014 年度第 6 回理事会議事録

2014 年 10 月 22 日

公益財団法人政治経済研究所

2014 年度第 6 回理事会

日時 2014 年10月22 日(水) 16 時～ 18 時

場所 公益財団法人政治経済研究所1 F 会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 齊藤壽彦

山辺昌彦 渡辺新

(理事 9 名中 9 名出席)

監事：河野先 鶴田満彦 (2 名中 2 名出席)

1. 開会

・事務局より、齊藤理事から遅れるという連絡が入っている以外は全員出席で定足数を満たしていることが確認され、開会が宣言され、配付資料の確認が行われた。

・山口理事長より、挨拶が行われた。

・定款第 40 条及び理事会運営規則第 6 条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・事務局より、前回議事録の作成が間に合わなかったため次回にしてもらいたい旨が述べられ、了承された。

・議事録署名人として岩見良太郎氏、合田寛氏が選任された。

4. 報告事項

(1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・山口理事長、事務局により、直近の会員には変化がないことが説明された。

(2) 刊行物について

① 『政経研究』

・齊藤理事より、103号の編集状況ならびに雑誌の編集方針が説明された。

② 『政経研究時報』

・北村理事より、2 号分原稿がたまってきたので 12 月中には必ず発行する旨が説明された。

・事務局より、時報の原稿料については編集責任者が代表理事に決済をもらって欲しい旨が述べられた。

・山口理事長より、時報は研究委員会の管轄にあるので、研究委員長から代表理事へが良い旨が述べられた。

・勝又理事より、時報に限らず支払い決済は事務局長がしっかり確認して見ればいちいち代表理事に あげなくとも良いのではないかという意見がだされた。

・山口理事長より、それで良いが、『政経研究』のような額の大きいのは代表理事まであげて欲しい旨が述べられた。

③ Seikeiken Research Paper Series

・北村理事より、新たな企画は今のところない旨が説明された。

④ 『中小企業問題』

・金光理事より、刊行された143号についての説明がなされた。

⑤ 企画出版

・事務局より岩波書店から出版予定マディソンの翻訳本、北村理事より環境廃棄物問題研究会からの出版について説明がなされた。

・山辺理事より、資料センターから写真集が出版さえることが報告された。

(4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。

・山口理事長より、募金者の人数は増えているが金額が減っていることが指摘された。

(5) 公開研究会・定例研究会

・山口理事長より、伊藤誠氏による公開研究を 12 月 18 日を第一候補として会場の明治大学の確保を進めていることが報告された。

・合田理事より、前回の後藤道夫氏の報告による公開研究会は内容が良かったにもかかわらず参加者が少なかったことが報告された。

・定例研究会は現代経済研究室との合同で 11 月 11 日に合田寛氏の報告で行われることが報告された。

(6) 受託研究事業

・岩見理事より、さいたま市の議員団からの受託事業の経緯ならびに受託研究の方法について説明があり、できあがった報告書が配布された。

5. 審議事項

議題 1 内閣府立ち入り検査について

・事務局より、内閣府から連絡があり 12 月から 1 月の間に立ち入り検査が入ることが説明された。

・松田真由美氏より、会計関係の説明がなされた。

・山口理事長ならびに事務局より、三尾規子氏の病気の状況とこれまでの会計の状況について説明がなされた。

議題 2 収益事業について

・事務局より、芙蓉ハイツ、チサンマンション合わせて 4 部屋が空室になっていることが説明された。

・事務局より、芙蓉ハイツの大規模改修工事の説明がなされた。

議題 3 事務局組織について

・山口理事長より、新たに事務局に入った田中信子氏が紹介された。

議題 4 科学研究費不正防止諸規則見なし決議結果について

・法人法 96 条ならびに定款第 42 条の規定に沿い、みなし決議を行った。前理事から承諾をいただき、2 人の監事からも意義がなかったことで決議されたものとすることが説明された。



・次回理事会開催日時は9月24日16時よりとし、山口理事長より以上をもって閉会が告げられた。

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人および出席監事は押印する。

2014年10月22日

公益財団法人政治経済  
議長 山口 孝



署名人 岩見良太郎



合田 寛



監事 河野 先



鶴田満彦



# 2014 年度第 7 回理事会議事録

2014 年 11 月 19 日

公益財団法人政治経済研究所

日時 2014年11月19日(水) 16時～18時

場所 公益財団法人政治経済研究所1F会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 齊藤壽彦

山辺昌彦 渡辺新

(理事9名中9名出席)

監事：河野先 鶴田満彦 (2名中2名出席)

## 1. 開会

・事務局より、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。

## 2. 代表理事・理事長挨拶

・山口理事長より、衆議院総選挙が実施されるという世情を説明しながら挨拶が行われた。  
・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

## 3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、一部修正の上承認された。  
・議事録署名人として金光奎、北村浩の両氏が選任された。

## 4. 報告事項

### (1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・山口理事長より、直近の会員の状況の説明を事務局に求めたが、事務局より動きがないことが報告された。

### (2) 刊行物について

#### ① 『政経研究』

・齊藤理事より、12月に発行ということで準備をしている。頁数はやや少なめで予算はクリアしている旨が説明された。

#### ② 『政経研究時報』

・北村理事より、Seikeiken Research Paper Seriesと合わせてともに進展がないことが説明された。

#### ③ 『中小企業問題』

・金光理事より、正月号の編集状況が説明された。

#### ④ 企画出版

・事務局より、岩波書店からのマディソンの翻訳本、資料センターの写真集の発刊予定が説明された。

### (4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。

・山口理事長より、橋本、土岐、梶3氏の「功労金」の経緯についての説明がなされたのち、運営委員会は事業の企画運運営であり、金と人事は理事会を通して欲しい旨が述べられた。

・勝又理事より、三尾さんの病気の問題をきっかけに様々なことが表に出てきているが、法人組織としての体をなしていないところがある。金と人事の問題の最終決定は代表理事という原則をキチッとすべきである旨が述べられた。

・山口理事長より、静岡に行く際に治療代として5万円を三尾さんに渡したが、お見舞いとして月々数万円を渡したい旨が述べられた。

・勝又理事より、給与は働いたものに対する報酬であって、見舞金とか功労金は報酬とは枠が違う旨が述べられた。

・鶴田監事より、見舞金とか功労金は一時的なものである旨が述べられた。

・山口理事長より、報告事項というより審議事項になってしまったので議題3にしたい旨が述べられたのち、三尾さんについては休職手当として月2万円を1年間渡す、橋本さんについては今日の話では打ち切る方向だが、官僚的に済ますのは良くないので理事長と山辺理事でお礼を申し上げに直接行く、土岐さんは日当という計算で出す、梶さんは本人が辞退している旨がまとめられた。さらに、橋本さんは設立以来の功労者なので礼を尽くさなければならないことが付け加えられた。

・以上のような三尾、橋本、土岐、梶各氏への対応について討議の結果、全会一致で了承された。

・事務局より、その後の静岡での三尾さんの状況が説明された。

## (5) 公開研究会・定例研究会

・合田理事より、定例研究会が現代経済研究室と合同で実施された旨が報告された。

・山口理事長より、公開研究会の時間が13時からであること、懇親会をやることが説明された。

## (6) 各研究室・研究会・プロジェクトの動向

・岩見理事より、渡辺理事より公共問題の研究会の活動報告が寄せられたこと、科研費による液状化の研究会の浦安市調査の状況が説明された。

## 5. 審議事項

### 議題1 内閣府立ち入り検査に対する準備状況

・会計担当の松田真由美氏より、帳簿整理について詳細に説明された。

・勝又理事より、公益法人としての資格を失うようになっては困るのでそのへんはしっかりやって欲しいが、松田、田中両氏がしっかりやってくれている旨が述べられた。

・財務担当の勝又理事、会計担当松田真由美氏、顧問税理士によって立入検査前の最終チェックをすることが決定した。

### 議題2 収益事業について

・事務局より、芙蓉ハイツ1部屋、チサンマンション3部屋の合計4部屋が空いており、単純計算で一部屋賃料10万として年間400万以上の損失になってしまう旨が説明され

た。

- ・勝又理事より、三井リハウスも含めて話し合う場を設けて欲しい旨が提案された。

### 議題3 その他

- ・事務局より、常勤、アルバイト、パートを含め雇用契約書をちゃんと作って欲しい、社会保険は今の法人の状況からいうと難しいと思うが、労働保険は1000分の5ぐらいの負担で済むのでやるべきではないかという説明がなされた。
- ・山口理事長より、ここはボランティアということでやってきた。懸案事項としたい旨が述べられた。
- ・次回理事会開催日時は12月25日14時からとし、山口理事長より以上をもって閉会が告げられた。

2014年11月19日

公益財団法人政治経済研究所

議長 山口 孝

署名人 金光 奎

北村 浩

監事 河野 先

鶴田満彦



# 2014 年度第 8 回理事会議事録

2014 年 12 月 25 日

公益財団法人政治経済研究所

日時 2014年12月25日(金) 16時～18時

場所 公益財団法人政治経済研究所1F会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 山辺昌彦 渡辺新  
(理事9名中8名出席)

監事: 鶴田満彦 (2名中1名出席)

## 1. 開会

・事務局より、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。

## 2. 代表理事・理事長挨拶

・山口理事長より、伊藤誠氏をお迎えして開催された公開研究会が盛会であったことを中心に開会の挨拶がなされた。  
・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

## 3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、一部修正の上承認された。  
・議事録署名人として北村浩、山辺昌彦の両氏が選任された。

## 4. 報告事項

### (1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・事務局より、動きが把握されていない旨が説明された。

### (2) 刊行物について

#### ①『政経研究時報』

・岩見理事より、時報の2号の編集が遅れているが時報の編集と研究活動は連動しているため4月までに4号出すこと、編集長が交代したことが説明された。

・勝又理事より、公開研究会に来た人たちのデータベースを作りそこに印刷物は送るべきである旨が述べられた。

・北村理事より、Seikeiken Research Paper Seriesの原稿募集の呼びかけが行われた。

#### ③『中小企業問題』

・金光理事より、次号は正月号になるので2015年の中小企業問題ということに焦点を当てて編集中心であることが報告された。

#### ④企画出版

・事務局より、岩波書店からのマディソンの翻訳本は原稿校正の段階であることが説明された。

・北村理事より、環境問題の出版は研究会で企画の段階であることが説明された。

山辺理事より、資料センターの写真集は校了となり1月に店頭で並ぶ予定であることが報告された。

### (3) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況、特別展等が説明された。  
・金光理事、北村理事より、橋本代志子氏について橋本さんが納得する形で時間をかけて説明すべきである旨が述べられた。

### (6) 公開研究会・定例研究会

合田理事より、公開研究会は人数の多さもあるが、内容的にも良いものが続いていると評価していることが説明された。

岩見理事より、公開研究会のあとの懇親会は報告者を囲んで行うのが良い旨が述べられた。また、第4回の定例研究会の予定内容について説明がなされた。

### (6) 各研究室・研究会・プロジェクトの動向

北村理事より大島社文研の活動のあり方について問題が提起された。

渡辺理事より公共研について報告がなされた。

### (7) 研究員の推薦について

・山辺理事より資料センターで研究補助をしている小山亮氏の推薦が、渡辺理事より同じく研究補助をしている嶋田修氏を推薦したい旨が述べられた。

・山口理事長より、本日は報告だけで研究委員会で審議したあと改めて理事会に上がってくるという理解で良いのかという事務局に対する質問がなされた。

・事務局より、そのつもりで本日提出した旨が述べられた。

### (8) 研究員現況調査

・事務局より、119名に発送し53名回答を得たことが説明された。

・岩見理事より、研究活動報告書の回収率が悪いこと、現況調査の未提出者には今一度提出を求め、それでも未提出の場合には研究員の資格停止もあり得ることを明確にする、活動報告書は時報の編集に合わせて求めていくことが説明された。

### (8) 収益事業について

・勝又理事より、チサンマンションの修繕のこと、敷金2カ月分を1カ月にする、1年以上空いている部屋の家賃を5000円下げることが説明された。

## 5. 審議事項

### 議題1 募金運動の計画について

・山辺理事より、戦後70年を契機に阿部会長、山口理事長、早乙女館長を呼びかけ人とし、梶慶一郎氏を事務局長として始めたい旨が運営委員会からの提案として説明された。

・北村理事より、運営委員会ではなく理事会で責任を持てる体制を作るべきである旨が述べられた。

・山口理事長より、とりあえず代表理事と館長が相談してみることが述べられた。

### 議題2 立入検査の結果について

・事務局より、立入検査の結果について次の8点が講評で指摘されたことが説明された。

- ①講評以外に改めて通知はない。
- ②計算書類については内閣府へ持ち帰り検討。
- ③文書類で共通しているのは作成と承認が不明確。
- ④金庫の中に入れるものが現金、通帳、印鑑等一緒になっているのでリスクを分散する。
- ⑤公印等印鑑の取扱を厳重に。押印簿はあるが押印規程がないのはおかしい。
- ⑥現金の管理規定がない。
- ⑦議事録の取り方。  
ア評議員会、理事会ともに決議要件を満たしていること(例えば何名中何名の賛成でとか)をより明確にする。  
イ業務執行報告は口頭でも良いが報告がなされたことをより明確にする。
- ⑧欠格事由は必ず一筆取る。

議題3 三尾規子氏について

- ・事務局より、三尾氏が一昨日(23日)に研究所に来たこと、静岡の鈴木さんが持て余していることなどが説明された。
- ・山口理事長より、三尾さんに①研究所の心配をしないこと、②研究所について口出しをしないこと、③復帰する場合には良くなったという医師の診断書が必要であるという3点を約束させたことが説明された。
- ・次回理事会開催日時は1月23日14時からとし、山口理事長より以上をもって閉会が告げられた。

2014年12月25日

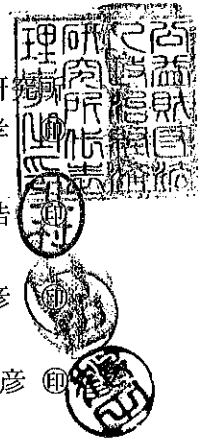
公益財団法人政治経済研究所

議長 山口 孝

署名人 北村 浩

山辺昌彦

出席監事 鶴田満彦



# 2014 年度第 9 回理事会議事録

2015 年 1 月 23 日

公益財団法人政治経済研究所



日時 2015年1月23日(金) 16時～18時

場所 公益財団法人政治経済研究所1F会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 山辺昌彦 渡辺新  
(理事9名中7名出席)

監事:河野先 (2名中1名出席)

## 1. 開会

- ・事務局より、9名中7名が出席し、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。資料は会議資料の他、阿部会長が資料センターができるまでの経緯を記したものが配布されている旨が説明された。

## 2. 代表理事・理事長挨拶

- ・山口理事長より、アベノミックスの評価と当法人の雑誌がますます重要になったことを指摘しながら挨拶が行われた。
- ・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

## 3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

- ・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、承認された。
- ・議事録署名人として岩見良太郎、渡辺新の両氏が選任された。

## 4. 報告事項

### (1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

- ・山口理事長より、直近の会員の状況の説明がなされた。
- ・事務局より、会員拡張費の請求が渡辺貢前理事よりきている旨が報告された。
- ・勝又理事より、新たな会員拡大がなければ交通費程度の支払にすることは理事会で決まったはずである旨が指摘された。
- ・北村理事より、理事を退任したということは従来の役割も終わったと理解している。だから新たに発生した分に関して交通費を支払うということで決まったはずであることが指摘された。
- ・勝又理事より、決まったことは実行しないと理事会の権威に関わる旨が述べられた。
- ・事務局より、今年度の渡辺貢氏関連の会員の入金は1か所だけである旨が説明された。
- ・山口理事長より、新規会員獲得の場合は15%、従来の会員維持のための行動は交通費実費を支払うということで、本日の理事会で改めて確認したということで渡辺貢氏に話しをすることが述べられた。

### (2) 刊行物について

#### ①『政経研究』

- ・山口理事長より、齊藤理事が欠席で佐藤亮治氏もいないということで報告無しという説明がなされた。

#### ②『政経研究時報』

- ・岩見理事より、2号が昨年12月にでたこと、3号の編集が現在すすんでいること、4月までに遅れを取り戻し、年4回を実現したい旨が報告された。
- ・山口理事長より、2号の浦田氏の論考がすばらしかったとの感想が語られた。
- ・北村理事より、Seikeiken Research Paper Seriesは進展がない。原稿募集の呼びかけ文をメールニュース等で流したらと考えている旨が説明された。
- ・岩見理事より、研究委員会で文案を検討したい旨が述べられた。

#### ③『中小企業問題』

- ・金光理事より、国内外の経済と中小企業問題を軸にして編集している旨が説明された。

#### ④企画出版

- ・山辺理事より、写真集の見本ができあがり、各マスコミでも取り上げてもらっていることが説明された。

#### (4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

- ・山辺理事より、来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。
- ・山口理事長より、ニュースの担当は誰かという質問がなされた。
- ・山辺理事より、山本唯人氏である旨が説明された。
- ・事務局より、ニュース編集の報酬は出ているのかという質問がなされた。
- ・山辺理事より4万円支払われている。前回から支払っており、その時に支払うことを確認した。
- ・事務局より、確認はどこでしたのか、理事会で確認したことはない旨が説明された。
- ・山口理事長より、山本氏には固定給で13万支払っている、業務の範囲内でやって欲しい。新たな仕事の都度別枠で報酬を要求していたら破産である旨が述べられた。
- ・山辺理事より、本人は範囲内でできないといっているが他の研究員はわかっている。こんなことしているのは山本氏だけである。この際、徹底して是正した方が良い旨が述べられた。
- ・勝又理事より、業務範囲との関係で一人一人見直すべきである旨が述べられた。
- ・北村理事より、どこの研究機関も研究員が事務職を兼ねている旨が述べられた。
- ・山口理事長より、少し調査する必要がある旨が述べられた。

#### (5) 公開研究会・定例研究会

- ・岩見理事より、公開研究会は3回まで順調に来た。4回目を2月の研究委員会で検討する予定である。定例研究会も年4回を目指しており、2月に東亜研究所関連の報告で開催することが決定している旨が説明された。

#### (6) 各研究室・研究会・プロジェクトの動向

- ・岩見理事より、科研による液化化問題の調査の状況、現代経済研究室の研究会の状況が報告された。

#### (7) 収益事業について

- ・事務局より、芙蓉ハイツの空室が埋まった、滝野川は3室が空いていることが報告された。
- ・勝又理事より、不動産投資信託みたいなものも含め収益事業を考えてみることも必要があるのではないかと旨が述べられた

## II 審議事項

### 議題1 3月評議員会開催までのスケジュール

- ・討議の結果、次回理事会を2月18日14時から開催し、予算原案を検討することが決められた。
- ・評議員会までの開示期間があるので3月理事会は3月4日14時からに決定した。
- ・評議員会は3月18日、19日(ともに)18時からで検討する。

### 議題2 募金運動の計画について

- ・山口理事長より、山辺理事に事情説明を求めた。
- ・山辺理事より、1月の運営委員会で話が出て、それまで慎重であった早乙女館長が戦後70年、東京空襲70年だから3月の時期には始まっていた方が良いということになった。前もって梶氏が理事長に打診することになった旨が述べられた。
- ・山口理事長より、梶氏から手紙が来たがこれは正式なものではない。早乙女館長か山辺氏が言うてこないダメ。
- ・北村理事より、非公式なものなので無視して良い旨が述べられた。
- ・事務局より、他の運営委員が承知の上でやっているなら運営委員会として正式に理事長に連絡すべきである旨が述べられた。
- ・山辺理事より、募金期間は12月まで、目標額は3000万、政経事務所を3階に持って行く、2月1日発表という山辺案が示された。
- ・山口理事長より、センターの利便性しか考えていない、問題は空いたオアシスをどうするかであるという指摘がなされた。
- ・山辺理事より、
- ・金光理事より、戦後70年の意義を認めることが述べられた。
- ・岩見理事より、政経に大きな影響があるので政経もセンターも良くなる計画が必要である旨が述べられた。
- ・勝俣理事より、理事長と館長で話し合っって路線を決定することと具体的な計画を練ることの二つをやる必要があるが、募集計画等もう少しちゃんしたものを作るべきである旨が述べられた。
- ・山口理事長より、代表理事に館長なり山辺理事の方からきちっと相談すべきだし、礼儀と手続きを尽くして欲しい旨が述べられた。ここまで進んできて止めるわけにもいれないがこんな調子では危ないと思う旨が述べられた。
- ・討議の結果、理事長と館長の話し合いが行われることになり、山辺理事に同席が求められたが山辺理事が拒否をした。

### 議題3 三尾規子さんのその後について

- ・事務局より、三尾さんの近況として、行政、保健所、医師、静岡、政経研の連携が始まったことが説明された。

・山口理事長より、以上をもって閉会が告げられた。

2015年1月23日

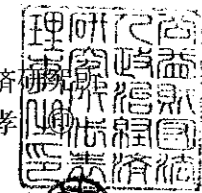
公益財団法人政治経済

議長 山口 孝

署名人 岩見良太郎

渡辺 新

監事 河野 先



# 2014 年度第 10 回理事会議事録

2015 年 2 月 18 日

公益財団法人政治経済研究所

日時 2015年2月18日(金) 16時～18時

場所 公益財団法人政治経済研究所1F会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 山辺昌彦 渡辺新  
(理事9名中8出席)

監事:河野先 鶴田満彦 (2名中2名出席)

## 1. 開会

・事務局より、9名中8名が出席し、定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。

## 2. 代表理事・理事長挨拶

・山口理事長より、最近の法人内における出来事の説明を含め挨拶が行われた。  
・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

## 3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、一部修正の上承認された。  
・議事録署名人として勝又信夫、金光奎の両氏が選任された。

## 4. 報告事項

### (1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・山口理事長、事務局より、直近の会員の状況の説明がなされた。

### (2) 刊行物について

#### ① 『政経研究』

・齊藤理事が欠席のため、事務局佐藤亮治氏より次回編集委員会の議案、次号編集状況、編集委員再任の問題が説明された。  
・山口理事長より、新しい人が入った方がよいのではという意見が述べられた。  
・佐藤氏より、公益法人として送付先を考慮すべく県立図書館を中心に公立図書館のリストが提示された。  
・山口理事長より、寄贈先のリストを一度検討したい旨が述べられた。  
・事務局より、送付先については内閣府の立入検査の時に指摘された問題でもあることが説明された。

#### ② 『政経研究時報』

・岩見理事より、研究委員会での議論の状況が説明されたのち、時報について3号が2月中、4号が4月中発行の目処がたってきたことの説明がなされた。  
・山口理事長より、「研究活動報告」について3か月ごとに提出というのはきついのではないかという意見がだされた。

・岩見理事より、研究員の業績に関する査定ではなく、あくまで研究交流するための情報交換であり、それを反映させることができる時報に合わせてある旨が説明された。  
・北村理事より、Seikeiken Research Paper Seriesは進展がない。原稿募集の呼びかけ文は次回理事会に提出することが述べられた。

#### ③ 『中小企業問題』

・金光理事より、原稿が届かないものがあり、幾分発行が遅れている旨が説明された。

#### ④ 企画出版

・マディソンの翻訳本については岩波書店の編集部での作業がすすんでいることが説明された。  
・松田真由美氏より、環境研の出版について編集委員会が立ち上がって企画している段階であることが説明された。

#### (3) 公開研究会 定例研究会

・合田理事より、第4回公開研究会について税金の問題で富岡幸雄氏を考えていることが説明された。  
・山口理事長より、日程は5月14日か15日にしたい、会場の都合は4月1日にわかる旨が説明された。  
・岩見理事より、第4回定例研究会が東亜研究所をテーマに行われたが、会場が一杯になる盛会ぶりであったことが説明された。  
・事務局より、政経研とセンターが共有できるテーマもあった方がよい、センターに集まる人たちは院生のほか生涯学習で学んでいる人たちが多く、定例研究会にも来ていたので、公開研究会を含め公開研究会を含めこの人たちの参加できるテーマもあって良いように思う旨が述べられた。

#### (4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、写真集・来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明された。

#### (5) 収益事業について

・事務局より、芙蓉ハイツの大改修計画、防犯カメラ設置問題、エレベーターピット内の水漏れについて説明がなされた。

#### (6) 評議員会の日程について

・事務局より、評議員会の返事が芳しくない旨が説明された。  
・山口理事長より、3月18日に決め、でてもらえるように声をかけるという説明がなされた。

## II 審議事項

### 議題1 予算・事業計画書について

・事務局より、例年の事業計画書の内容が説明され、2015年は戦後70年であるが2016年には法人の設立70年を迎える旨が説明され、それを踏まえた事業計画書として仕上げ、次回理事会の前に各理事に送り、次回理事会で議決できるものにする旨が述べられた。  
・勝又理事、松田真由美氏より、予算書について昨年との違いを中心に詳細な説明がなされた。

- ・勝又理事より、業務内容と人件費、科研費の取り扱い、会費等予算に関連する問題点が指摘された。
- ・討議の結果、出席理事8名中8名出席者全員の一致を以て予算書は決議された。

議題2 募金運動の計画について

- ・山口理事長より、募金運動について経緯が説明され、やることで決まったがどういう枠組みでやっていくのかを決めていかなければならないことが説明された。
  - ・山辺理事より、とりあえず山辺、渡辺、松田あたりで大枠を検討してみてはどうかという意見がだされた。
  - ・北村理事より、センターだけではなく研究所本体の維持ということを考えなければならぬ、やはり理事会中心に決めていく必要がある。
- ・山口理事長より、以上をもって閉会が告げられた。

2015年2月18日

公益財団法人政治経済

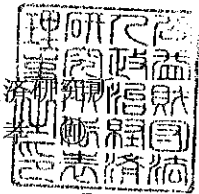
議長 山口

署名人 勝又 信夫

金光 奎

監事 河野 先

鶴田 満彦



# 2014 年度第 11 回理事会議事録

2015 年 3 月 4 日

公益財団法人政治経済研究所

日時 2015年3月4日(水) 14時～16時

場所 公益財団法人政治経済研究所1F会議室

出席理事 山口孝 岩見良太郎 勝又信夫 金光奎 北村浩 合田寛 山辺昌彦  
齊藤壽彦 渡辺新

(理事9名中9出席)

監事: 河野先 鶴田満彦 (2名中2名出席)

## 1. 開会

・事務局より、9名中8名が出席し、1名遅刻の連絡が入っており定足数を満たしたことが確認され、開会が宣言されたのちに資料の説明が行われた。

## 2. 代表理事・理事長挨拶

・山口理事長より、最近の政治経済状況を解説しながら挨拶が行われた。  
・定款第40条及び理事会運営規則第6条により、代表理事である山口孝理事長を議長として次の議案について逐次審議した。

## 3. 議事録署名人の選任と前回議事録の確認

・審議に先立ち、前回議事録の確認が行われ、一部修正の上承認された。  
・議事録署名人として北村浩、合田寛の両氏が選任された。

## 4. 報告事項

### (1) 研究所の維持会員・研究会員の状況について

・山口理事長、事務局より、直近の会員の状況の説明がなされた。

### (2) 刊行物について

#### ① 『政経研究』

・齊藤理事より、編集状況と編集委員交代について説明がなされた。

#### ② 『政経研究時報』およびSeikeiken Research Paper Series

・岩見理事より、3号の試し刷りができており24頁立てであることが報告された。  
・北村理事より、Seikeiken Research Paper Seriesの原稿募集の呼びかけ文が示され、  
・鶴田監事より、分量や未発表で制限を設けた方が良いのではないかという意見がだされた。  
・山口理事長より、制限を設ける方向で検討する旨が述べられた。

#### ③ 『中小企業問題』

・金光理事より、最新号が発刊されたことが説明された。

#### ④ 企画出版

・事務局より、マディソンの翻訳本については岩波書店の編集部での作業がすすんでいる、  
・環磨研の出版については企画のための委員会が立ち上がった段階であることが説明され

た。

### (3) 公開研究会 定例研究会

・合田理事より次回公開研究会は5月14日か15日で富岡幸雄氏に承諾をいただいたことが報告された。

### (4) 東京大空襲・戦災資料センターの運営状況

・山辺理事より、写真集・来館者・維持会費・維持募金・協力費・資料の寄贈と提供・研究活動の状況等が説明され、写真集が話題を呼んでいること、今年は外国のメディアの取材が多いことが報告された。

### (5) 収益事業について

・事務局より、家賃滞納のまま退室した入居者に連絡をとり、少しずつ残金を支払ってもらうことにしたことが説明された。  
・勝又理事より、家賃の収集のシステムも三井に代わってから改善されたことが説明された。  
・事務局より、エレベーターピット内の水漏れの原因は203号の給水管の老朽化によるもので、当法人に修繕の負担がかかることが説明された。

## II 審議事項

### 議題1 事業計画書について

・山辺理事と渡辺理事により、事業計画書の内容が詳細に説明された。  
・渡辺理事より、戦後70年と法人設立70年を強調したものになっていることが指摘された。  
・討議の結果、一部修正の上、2015年度事業計画書は出席理事8名中8名の賛成をもって承認決議された。

### 議題2 募金運動の計画について

・山口理事長より、戦後70年ということで募金運動をやることで合意されたことが説明された。  
・事務局より、前回の募金運動と同じような規模でやるのか、維持募金を強化するような形でやるのか、イメージがわからない旨が述べられた。  
・山辺理事より、3月10日を過ぎた7月からやるので1000万を目標でやるのが現実的である旨が述べられた。  
・北村理事より、寄付が増えるとは思わないが、戦後70年、法人設立70年でやった方がよい旨が述べられた。  
・勝又理事より、センターのみの話しではなく法人の維持が可能となるような方策を考えるべきである旨が述べられた。  
・山口理事長より、趣意書や発起人などについて検討していく旨が述べられた。

### 議題3 科学研究費間接費の取り扱いについて

・事務局より、間接費は研究機関へ研究代表者が譲渡するものであり、研究環境の改善や

研究機関全体の機能の向上に活用するために、研究機関長の責任の下で使用する経費であることが説明された。

- ・ 齊藤理事より、大学などでは研究と事務部門が明確に分かれているので混乱することはない旨が述べられた。
- ・ 岩見理事より、当法人のように研究員が事務を兼ねなければならない事情も考慮してもらいたい旨が述べられた。
- ・ 山口理事長より、直接費とは異なり、研究者の裁量で運用することなく研究機関の責任で運用することを規則どおり徹底し、より適正な運用に努めるよう指示がなされた。

以上で本日の議事を終了、議長は閉会を宣言した。

上記の議決を明確にするため、本日の議事録を作成し、議長ならびに議事録署名人および出席監事は押印する。

2015年3月4日

公益財団法人政治経済研究センター

議長 山口 孝

署名人 北村 浩

合田 寛

監事 河野 先

鶴田 満彦

